

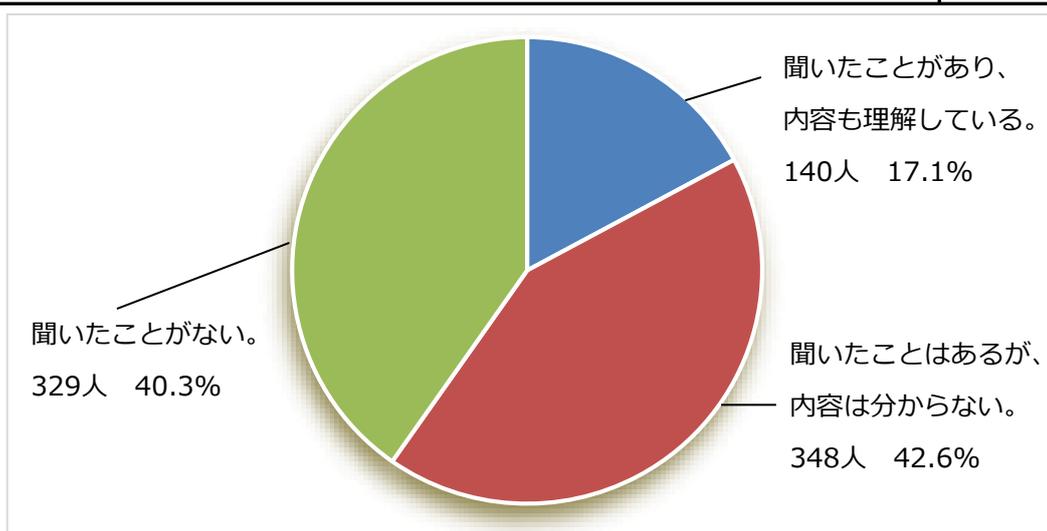
## 「県民の声ミニアンケート」の結果

(令和5年2月実施)

**Q** あなたは「やさしい日本語」という言葉を聞いたことがありますか？  
あてはまるものを1つ選んでください。

**A** 回答結果 (有効回答数817人)

| 回 答 項 目   | 回答数(人) |
|---|--------|
| ①  聞いたことがあります、内容も理解している。 | 140    |
| ②  聞いたことはあるが、内容は分からない。   | 348    |
| ③  聞いたことがない。             | 329    |



### 「やさしい日本語」とは

普段使っている日本語を、分かりやすく伝わりやすいように簡単な単語や表現に言い換えたり理由を加えたりした言葉のことです。

例えば…集合→集まります。  
避難→逃げます。

### どうして「やさしい日本語」？

福島県には、103カ所の国・地域の外国人の人たちが15,586人暮らしています(2022年12月末現在。)。それらの人たちは、中国語、英語、韓国・朝鮮語、タガログ語、ベトナム語、インドネシア語など様々な言葉を話しています。私たちがそれら全ての言葉に対応することは難しいのが現状です。

最近では、簡単な日本語なら理解できる外国人の人たちも増えてきました。令和4年度に県が実施した、「外国人住民アンケート」においては、日本語について「聞く」、「話す」ことについて、「できる」、「少しできる」と回答した割合の合計が、8割を超えています。

このような中、外国人とコミュニケーションを取るための手段の一つとして、「やさしい日本語」が注目されてきています。

「やさしい日本語」は、私たちが普段話している言葉に工夫を加えるだけで誰でもすぐに話すことができます。

外国人だから外国語で話さなければならないと身構えずに、まずは「こんにちは。日本語でいいですか。」と笑顔で話しかけてみませんか？

問い合わせ先：福島県生活環境部国際課 (024-521-7182)